

令和7年度 第5回 教育委員会

日時 令和7年8月7日（木） 15:30～16:30

場所 綾町公民館・大会議室

出席者	教育委員	柿田 美香	教育長	高松 公俊
	教育委員	横山 慎子	教育総務課長	野村 敏幸
	教育委員	中神 克寿	社会教育課長	佐藤 光久
	教育委員	山口 昇	教育総務課主幹	馬場 勇次
			社会教育課主幹	麻生 昌秀
			教育総務課係長	森本 亜紀
			社会教育課係長	井上 隆広
傍聴者	0名		議事録	古高 望

○開会の挨拶

○教育長挨拶

（教育長）

登館日の実施（登館日の目的）、国民スポーツ大会（国スポ）について触れ挨拶を行った。

○教育長事務報告

（教育総務課 係長）

行事経過報告並びに行事計画について、資料に沿って説明を行った。

（社会教育課 係長）

教育総務課と同様、行事経過報告並びに行事計画について、資料に沿って説明を行った。

（教育委員）

教育総務課の行事経過、計画にある「公立保育所統合に関する保護者説明会」について、どのような内容についての説明会であるのか教えていただきたい。

（教育総務課 課長）

中坪保育所の一部の建物で違反建築物があることが判明し、中坪保育所へ南俣保育所を合併するのであれば是正工事をしないといけないとなったが、そのためには莫大な費用がかかる。今後の綾町の出生推移を考えた結果、南俣保育所が中坪保育所より比較的新しいということもあり、南俣保育所への統合へ変更になったことを説明した。

（教育委員）

保護者から何か意見はあったのか。

（教育総務課 課長）

費用や変更内容の詳細について質問が上がった。統合に反対等の意見は出なかった。

(教育委員)

保育所の定数は何名か。

(教育総務課 課長)

中坪、南俣どちらも定数は 72 名。現在、両方合わせ 60 名未満のため、どちらに統合しても定員は満たさないことに変わりはない。

(教育委員)

違法建築物があったとのことだが、子供達が過ごす環境としては安全なのか。

(教育総務課 課長)

施設完成後に増築された部分の問題であるため、子供達の過ごす施設（部屋）の安全性は大丈夫である。

(教育長)

乳幼児・未就学児の推移を見ると今年度が 200 名、令和 11 年には 130 名と 70 名も減少するとなっている。これからの未来を考えると、統合という形が良いのではないかということから説明を行った。

○協議事項、報告等

(社会教育課 係長)

綾町指定文化財の解除についての説明を行った。

「入野神社々殿」の町指定有形文化財の指定解除について、審議の結果やむを得ないと判断された。理由としては老朽化が顕著であり、復元には莫大な費用がかかり地元への負担を強いることは難しいためとのことである。このことから解除への承認いただきたい。

(全教育委員)

承認。

○その他

(教育総務課 主幹)

R7 全国学力・学習状況調査結果について（報告）。

結果として、あまり良いとはいえなかった。小中ともに国語、数学は県や国と比べ低く、基礎的問題の正答率が低いことから、問題（言葉）の意味を理解できていないのではないのか。このことは全国的にも指摘されているもの。理科に関しては県とほぼ変わらず国よりも高い。このような結果になったことは、理科の特色である実験を通しての「体験」や自分で「確認」することにあり、表面的な覚えではないからと考えることができる。また授業においても、パソコンやタブレットをただ使えばいいというわけではない。ICT が生徒にとって自分の意見を伝えたり、主体的に動けるようになる材料になることが正しい使い方だといえる。

(教育委員)

実体験が伴わなければ理解はできない。実際に幼保では体験が多く取り入れられてはいるが、改めてこういった内容を幼保にも共有していただけたらありがたい。

(教育委員)

「どうして」「なぜ」という疑問を持つことが大事であり、その疑問を言葉にするのが国語力につながる。綾町は読書率が高いにもかかわらず、国語力が低い。この結果から考えられるのは、本を読むときに言葉の意味を理解しながらではなくただ文字を読んでいるということ。そのため国語と読書が結びつかずに、学力問題の意味を読み取れていないのではないか。AIに頼るばかりではなく（今は調べたら簡単に出てくるため）自分で調べることが大切になる。

(教育委員)

子供が主体となるように。やらされていると思わないように。

(教育総務課 課長)

令和6年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検評価報告書について、資料に沿って説明を行った。

(社会教育課 課長)

教育総務課と同様、令和6年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検評価報告書について、資料に沿って説明を行った。

(教育総務課 係長)

九州地区市町村教育委員研修大会についての説明。

○閉会